

教育委員会11月報告

令和4年12月1日

令和4年度 秋の文化祭 ～伝えよう 文化の魅力～ 開催

令和4年11月6日(日)、町民ホール及び役場庁舎で、文化協会主催(教育委員会後援)の秋の文化祭が3年ぶりに開催された。

この文化祭は町内で活動されている文化サークルや公民館講座、園児児童生徒の皆さんが日頃の練習の成果や作品を地域の皆さんに発表する場として、文化協会が主催して開催している。当日は天候にも恵まれ、多くの町民の皆さんの参加があり、文化の薫り漂う穏やかな秋の一日を満喫していただいた。

町民ホールでは、文化協会の佐藤会長の挨拶、加藤町長の祝辞、来賓紹介等の開会行事の後、小学校5年生の「合奏」「合唱」で舞台発表がスタートし、午前中に12団体の発表が行われた。また役場1階木曾岬ステーションを中心に、サークル活動の作品(書道、陶芸、生け花やスケッチ等)や子どもたちの力作が展示され、華やかな彩りを添えていた。



木曾岬町自主運行バスを活用した小学2年生の校外学習の実施

令和4年11月10日(木)に、小学2年生が生活科の授業の一環でお店の仕組みを学習するために、校外学習として町内のスーパーマーケットを見学した。今年も、昨年度に引き続き、町の公共交通機関である自主運行バスを利用した。当日は危機管理課の全面的な協力の下、特別に車両を運行していただいたおかげで、児童は安全にバスを利用することができ、バスの乗り方や車内でのマナーについても学習することができた。バスに乗車した子どもたちは笑顔いっぱいの様子で、校外学習を通して自主運行バスを身近に感じることができた。



木曾岬中学校生徒会 町戦没者追悼式 参加

令和4年11月13日(日) 町民ホールで木曾岬町戦没者追悼式が開催された。当日、中学校代表として、3名の生徒会役員の生徒が参列し、世界平和を願い「平和が永遠に続くように、私たちは戦争の悲惨さや平和のありがたさについて深く学び、考えていきます。そして、地球から戦争がなくなるように世界の人々と協力していくとともに、日本の平和が永遠に続くように努力していくことを誓います。」と、力強く「誓いのことば」を読み上げた。



第54回町内バレーボール大会 開催

令和4年11月13日(日)、町体育館を会場に体育協会主催の“第54回町内バレーボール大会”が開催された。今年は昨年度よりも2チーム多い8チームが参加し、選手たちは時に笑い声も聞かれる中でさわやかな汗を流していた。

なお、試合結果は以下のとおり。

優勝：新モンキーズ

準優勝：GANTZニキ

第3位：暴れん坊将軍、チームMB



第16回北勢地域町民スポーツ決勝大会(軟式野球・ソフトボールの部) 開催

令和4年11月13日(日)及び20日(日)に、菰野町の大羽根東野球場(軟式野球の部)と朝明西グラウンド(ソフトボールの部)を会場に開催され、どちらの種目も手に汗握る熱戦が繰り広げられた。

特に、ソフトボールの部では木曾岬町のチームが決勝戦まで勝ち抜き、見事優勝の栄冠に輝いた。



11月のいじめ防止強化月間の取り組み

11月のいじめ防止強化月間の一環で、小中学校ともに、11月14日～18日の週を「ピンクシャツWEEK」と題して「ピンクシャツ運動」に取り組んだ。

今回は、中学校の生徒会執行部がピンクシャツをモチーフにした缶バッジのデザインを考え、中学校に加えて、小学校にも呼びかけに行き、手づくりの「ピンクシャツワッペン」を胸に付けて、いじめ撲滅の意識を全校児童生徒で共有する取り組みを行った。

また、教育委員会事務局では、課員全員がピンク色の名札とピンクシャツが描かれた缶バッジを身に付け、「いじめを許さない」という意思を表した。



令和4年度第3回体育協会常任理事会 開催

令和4年11月17日(木)、役場4階防災会議室において本年度第3回目の体育協会常任理事会が開催された。輪中駅伝大会や、次年度の事業計画・予算のほか、町への要望事項について審議し、原案どおり承認された。

なお、今年度の「木曾岬輪中駅伝大会」については、令和5年2月5日(日)に開催することを決定した。



第1回 キッズ運動会&謎解きイベント 開催

令和4年11月19日(土)、町体育館とふれあいホールを会場に、木曾岬キッズレクリエーションクラブと体育協会が主催の“第1回 キッズ運動会&謎解きイベント”が開催された。今回のイベントは広域開催ということで、町内に加え、桑名市と弥富市の小学生にも声をかけ、当日は小学1年生から小学6年生までの59名の子どもたちが元気いっぱいに活動することができ、スポーツの秋に、楽しく体を動かしながら、楽しい思い出をつくることができた。



第1回部活動地域移行準備委員会 開催

令和4年11月22日(火) 町民ホールにおいて、第1回部活動地域移行準備委員会を開催した。本委員会は、学校長や教員代表、保護者代表、町内各スポーツ団体代表など、8名の方に委員を委嘱し、部活動の地域移行に関する課題の整理と、円滑な移行のための具体的施策について検討いただくことを目的に設置している。

当日は、地域の受け皿や指導者の確保について協議し、今後考えられる課題について共有することができた。今後は、指導者の確保とともに、具体的な活動内容について関係団体と中学校、教育委員会事務局が検討を進め、1月末を目途に第2回準備委員会を実施する予定である。



町教育委員会教育委員による 小・中学校及びこども園視察訪問

令和4年11月25日(金) 木曾岬町教育委員会委員によるこども園の視察訪問を行った。

当日は、子どもたちの自発活動を中心に参観し、生き生きと活動する姿を見ることができた。参観後の協議では、園長先生より4月からの園の取り組みの様子を丁寧に説明いただいた。教育委員からは、小学校と連携して、基本的な生活リズムの習得や、集中できる素地づくり、文字や数字に興味を持たせるなど、こども園から小学校への滑らかな接続を意識した保育を進めて欲しいとのご意見をいただいた。今回の園訪問は、今後の保育の方向性を示唆いただく良い機会となった。



【保育の視察の様子】



【視察後の協議の様子】

令和4年第8回教育委員会(定例会) 開催

令和4年11月25日(金)教育委員会定例会を役場4階会議室で開催した。概要は、以下の通り。

<審議事項>

○ 議案第3号 令和5年度教職員人事異動基本方針(案)について

<協議事項>

○「令和5年度 木曾岬町こども園・学校教育基本方針」について

<報告事項>

- ・木曾岬町部活動地域移行準備委員会について
- ・木曾岬町子ども議会の開催について
- ・「中学生と町議会議員とのふるさと懇談会」の開催について
- ・令和5年教育委員会開催予定について
- ・木曾岬町内公共施設トイレ改修工事について
- ・教育委員会実施事業記録について



夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン講演会 開催

令和4年11月26日(土) 町民ホールにて、木曾岬町青少年育成町民会議主催の講演会を開催し、講師に一般社団法人教育デザインラボ代表理事の石田勝紀さんをお招きして、「学ぶ力を引き上げ、幸せな人生も歩める子になる『マジックワード』」という演題でご講演いただいた。

当日は、こども園、小中学校の保護者の皆さんや、地域の皆さんに参加いただき、子どものやる気を引き出す様々なマジックワードを知る良い機会となった。参加者からは、「とても参考になった。早速、わが子への声掛けに使っていきたい。」などの感想が多く寄せられ、大変好評であった。

